

ONEROSTER® 1.1の概要

OneRoster 1.1とは何ですか？

OneRosterは、クラス名簿および関連データを学生情報システム（SIS）とその他のシステム（通常はコンテンツアプリケーションまたは学習情報システム（LMS））の間で安全に共有するための標準仕様です。

OneRoster標準は、スプレッドシートスタイル（CSV）のエクスポート/インポート、およびREST APIを使用した直接のシステム交換をサポートしています。OneRosterを使用すると、学校はデジタルリソースで教育と学習の道を切り開き、問題が発生する前にそれを排除します。

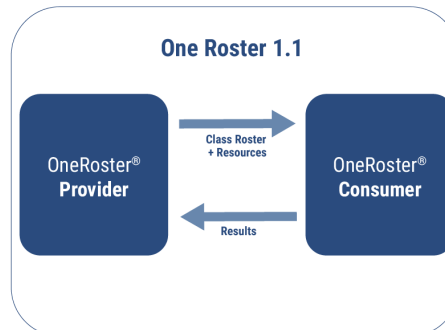
OneRoster 1.1は、教育コンテンツ、ツール、およびプラットフォーム名簿標準へのメジャーアップグレードであり、3つの主要なサービスタイプで構成されて、動作します。：

- 形成的スコアと総括的スコア[結果]
- コースやクラス内のリソース[リソース]
- コースおよびクラス内の登録/会員情報[登録]

この仕様でサポートされている教育シナリオは何ですか？

OneRoster標準を採用することで、学校はデジタルテキスト、Webパブリッシャ、プラットフォームプロバイダごとに独自のクラス名簿データ抽出を手動で作成し、成績を重複して入力することによるエラーが発生しやすい負担を無くすることができます。

詳細については、「リアル・ワールド・シナリオ」を参照してください。



誰が利益を得ますか？

教師や技術管理者は、学校や学区内でツールとテクノロジーを設定し、管理します。

どのような問題が解決されていますか？

教師と管理者は、OneRosterを使用して膨大な時間を節約し、無数の問題を回避できます。正確な名簿を使用することで、出版社は、クラスでオンライン・リソースを使用する上で大きな障害となる、欠落している学生アカウントや誤ったクラスグループを防止できます。

仕様の特徴は何ですか？

- 複数の転送オプション - スプレッドシート形式のCSVテンプレートまたはシステム間のデータ交換（REST API）を介した転送
- 以下のものへのセキュアなプロビジョニング
 - 学生、教師、その他の認定されたシステムユーザー
 - コースとデータ（クラス）選択
 - オプションのデモグラフィック情報
 - 1学期制の学期、2学期制の学期および学期の情報
 - 学校組織情報
- 広く認められているセキュリティプロトコル、OAuth 2.0を介したプライバシーとセキュリティ。（OAuth 1.0aに対する以前からのサポートはこのバージョンでも継続されています。）
- 形成的スコアと総括的スコア情報（結果）の送信

- コースおよびコースセクション（クラス）の学習リソースの関連付けと送信
- リソースと結果に対する個別の認証
- ソート、フィルタ、およびフィールド選択のサポート

通常のプロセスフローは何ですか？

OneRosterは、プロバイダとコンシューマという2つのロールを定義します。CSVの技術管理者または他のユーザーは、学生情報システムなどのプロバイダ・システムからエクスポートし、LMSやデジタルテキストなどのコンシューマ・システムにインポートします。REST APIベースの製品でも同じ概念が採用されていますが、交換はシステム間で行われるため、ユーザーはファイルを直接処理していません。

これは1つ以上の既存の仕様を更新または置き換えますか？

OneRoster 1.1はOneRoster 1.0からのメジャーアップグレードであり、IMSラーニング・インフォメーション・サービス（LIS）の情報モデルに基づいています。

OneRoster Service 1.0に関してどのような追加情報が重要ですか？

製品を選択する際には、購入を検討しているOneRoster製品のタイプを理解することが非常に重要です。

その製品はOneRoster プロバイダまたはOneRoster コンシューマのどちらになりますか？ それとも、その製品はあるシステムからのデータのコンシューマであり、そのデータの別のシステムへのプロバイダであるアグリゲーター・サービスを実行していますか？ アグリゲーター・サービスは通常、追加の付加価値サービスを実行して、複数のプラットフォームに対して、学生の入学および登録をより簡単かつ効率的に行います。その仲介的役割のために、対応するためには、アグリゲーター・タイプの製品はコンシューマとプロバイダの両方として認証されなければなりません。

This page contains trademarks of the IMS Global Learning Consortium including the IMS Logos, Learning Tools Interoperability® (LTI®), Accessible Portable Item Protocol® (APIP®), Question and Test Interoperability® (QTI®), Common Cartridge® (CC®), AccessForAll™, OneRoster®, Caliper Analytics®, SensorAPI™ and Competencies and Academic Standards Exchange® (CASE®). For more information on the IMS trademark usage policy see [trademark policy page](#)

